

好地地区《好地地区まちづくり委員会》

1 地区の概況

好地地区は石鳥谷地域の中央部に位置し、国道4号線や高速自動車道、JR東北本線が縦断するなど交通網の発達した地域です。また、一級河川の北上川にも面しており、西側一帯に広がる平坦地に商業物流の中心として栄えてきました。

質、量ともに豊かな湧水にも恵まれ、日本三大杜氏の一つに数えられる南部杜氏の里であるなど、昔から酒造り文化が盛んであり、近代「南部杜氏の祖」といわれる稲村徳助をはじめ、我が国の発酵工学の先導者である照井亮造など、現在まで多くの産業人、文化人を輩出しています。

また、秋一番に開催される石鳥谷まつりは、好地地区全体で継承されている伝統行事で、熊野神社の神輿渡御をはじめ、100年以上の歴史を刻む伝統の「南部風流山車」が町内を練り歩き、手踊りの列や民俗芸能、樽神輿が練り出し、勇壮に賑やかに町を彩ります。特に運行される山車は、盛岡を中心とする南部流風流山車の南限にあたるなど、貴重な伝承行事となっており市の無形民俗文化財に指定されています。

2 地区ビジョン 【好地地区まちづくりビジョン】

(1) スローガン

地区民の参画・連携・協働による明るく住み良い郷土を目指して

(2) 重点目標

○生活安全

**地区民の意向を基にして地域のみみなでつくろう
安心なまち**

- ・自主防災組織への活動支援
- ・見守り活動などによる身近な犯罪の防止
- ・住民の交通安全意識の高揚
- ・危険個所の点検と安全な道路環境整備

○保健福祉

お互いが支え合う明るいまちづくり

- ・世代間交流の活発化
- ・地域を挙げて取り組む子育ての実践
- ・あいさつ運動の励行
- ・隣近所への助け合い
- ・高齢者や障がい者への支援
- ・適度な運動による健康づくり

○産業振興

農商工連携のもと地域に賑わいを創造し、住民に愛着を持たれる中心街

- ・商店街の活性化に向けて講習会や研修会の実施
- ・歩いて楽しむ商店街マップの作成
- ・農商工連携した町なかイベントの開催

○環境整備

自然豊かな環境を整え、みんなが心豊かにくらすまちづくり

- ・花と緑の多い町
- ・道路や水路、樹木の整美(せいび)
- ・地域での清掃活動の推進とゴミ捨てない運動の実施
- ・自然豊かで災害の少ないまち、住みよい石鳥谷を発信しよう

○教育振興

自ら学び誰もが愛着と生きがいを持てる地域づくり

- ・郷土の歴史を学び郷土を知ろう
- ・地域の保育園や学校とも連携し情操教育の向上に努めよう
- ・活発な世代間交流により伝統文化の伝承に努めよう
- ・学習発表の場や鑑賞する機会を持ち人間性の向上に努めよう
- ・生涯学習や生涯スポーツに取り組み知性と体力の向上に努めよう

